安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため、この「安全上のご注意」をご使用の前によくお読みください。

この「安全上のご注意」には、当社のポータブルオーディオ機器全般についての内容を記載しています。（説明項目の中には、操作説明部と重複する内容もあります）

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為に、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容を良く理解してから、本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△ 記号は、注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

⃠ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

● 記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用・故障・その他の不具合およびこの製品の使用によって受けられた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- **お客様または第三者がテープ・ディスクなどへ記録された内容の損害**
- **録音・再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害**

警告

機器の内部に異物を入れない
内部に異物が入った場合、機器の使用を中止してください。
《火災や感電の危険があります》
- 電源を切り電池を取り出し、ACアダプターはコンセントから抜いてください。
- 点検、修理をご依頼ください。

ACアダプターをコンセントから抜け

乾電池は充電しない
乾電池は充電しないでください。
《電池の破裂、液漏れにより、火災や、けがの原因になります》

充電禁止

電池を放置しない
電池は、幼児の手の届かないところに置いてください。ボタン電池など小型の電池は特にご注意下さい。
《電池を飲み込むおそれがあります》
- 万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師にご相談ください。

ケースを絶対に開けない
ACアダプターや機器の裏ぶた、カバーを開けたり、改造をしないでください。
《内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の危険があります》
- 点検、修理は販売店または当社サービス窓口にご依頼ください。

分解禁止

落下した機器は使わない
落としたり、カバーやケースがこわれたACアダプターや機器を、使用しないでください。
《火災や感電の危険があります》
- 電源スイッチを切り電池を取り出し、ACアダプターはコンセントから抜いてください。
- 電池を取り出してください
- 点検、修理をご依頼ください。

ACアダプターをコンセントから抜け

注意

ACアダプターを熱器具に近付けない
ACアダプターを熱器具（ストーブ、アイロンなど）に近付けないでください。
《コードの被覆が溶けて、火災、感電の原因になることがあります》

湿気やほこりのある場所に置かない
油煙や湯気の当たる調理台、加湿器のそばや、湿気やほこりの多い場所には置かないでください。
《火災や感電の原因になることがあります》

長期間使用しないときは
長期間、機器を使用しないときは、安全のため、必ずACアダプターをコンセントから抜き、電池を取り出してください。
《ACアダプターをコンセントに接続したまま長期間放置すると火災の原因になることがあります》

ACアダプターをコンセントから抜け

不安定な場所には置かない
ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
《落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります》

温度の高い場所には置かない
窓を閉めきった自動車の中や、直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。
《本体や部品に悪い影響を与え、火災の原因になることがあります》

音量に気をつけて
はじめに、音量（ボリューム）を最小にしてください。
《突然大きな音が出て、聴力障害の原因になることがあります》

ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。
《耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力障害の原因になることがあります》

警告

指定以外の電圧では使用しない
この機器のACアダプターは、交流100ボルト専用です。交流100ボルト以外の電圧で使用しないでください。
《交流100ボルト以外の電圧で使用すると、火災、感電の原因になります》

放熱に注意
ACアダプターの放熱を妨げない
- 風通しの悪い、狭い所に押し込まない。
- 横倒し、あおむけ、逆さまに置かない。
- 布を掛けたり、じゅうたん、布団の上に置かない。

《通風孔がふさがると、内部が異常高温となり、火災の原因になります》

充電端子や電池端子をショートさせないでください
充電端子や電池端子を金属などでショート（短絡）させないでください。
《火災や感電、破損・発熱・発火・故障の原因となります》

事故防止のために
自転車に乗りながら、または自動車、オートバイなどの運転中は、絶対にヘッドホンを使用しないでください。
《交通事故の原因になります》

歩行中にこの機器を使用する場合は、周囲の交通に十分注意してください。踏切や交差点など、危険な場所では、特に注意が必要です。
《交通事故の原因になります》

風呂、シャワー室では使用しない
風呂、シャワー室など、湿度の高いところや、水はねのある場所で使用しないでください。
《火災や感電の危険があります》

雷が鳴り始めたら
ACアダプターに触れないでください。
《感電の危険があります》
屋外の場合は、使用を中止し、機器から離れてください。
《落雷の危険があります》

接触禁止

機器の内部に水を入れない
花びんやコップなど水の入った容器を機器の上に置かないでください。内部に水が入った場合、機器の使用を中止してください。
《火災や感電の危険があります》
- 電源スイッチを切り電池を取り出し、ACアダプターはコンセントから抜いてください。
- 点検、修理をご依頼ください。

水ぬれ禁止

ACアダプターをコンセントから抜け

異常が起きた場合は
煙が出たり、変な臭いや音がする場合、機器の使用を中止してください。
《火災や感電の危険があります》
- 直ちに電源スイッチを切り電池を取り出し、コンセントからACアダプターを抜いてください。
- 煙や異臭、異音が消えたのを確かめてから修理をご依頼ください。

ACアダプターをコンセントから抜け

指定以外の充電器、ACアダプターを使わない
充電式電池を充電するとき、または電源を供給するときは、機器に付属、または指定以外の充電器、ACアダプターを使用しないでください。
《指定以外の充電器、ACアダプターを使用すると、電池の破裂、液漏れにより、火災や、けが、または周囲を汚す原因になります》

指定外

電源コードの取扱い
電源コードを傷つけないでください。無理な曲げ、ねじり、引っ張りや、加熱、加工などを加えないよう、ご注意ください。

ACアダプターをコンセントに接続するときは、次のことに十分ご注意ください。
- 電源コードの上に機器本体や、重いものを置かない。
- 敷物の下に電源コードを隠さない。
- 電源コードをステープルや釘などで固定しない。
- 足を引っ掛ける恐れがある配線をしない。

《コードが傷つき、火災や感電の原因になります》

電源コードが傷ついたら
（芯線の露出や断線など）使用しないでください。
《火災や感電の危険があります》
- 修理をご依頼ください。

注意

機器に乗らない
お子様が機器に乗ったりしないように、ご注意ください。
《機器がこわれて、けがの原因になることがあります》

指をはさまない
お子様がカセットテープやディスクの挿入口に、手を入れないように、ご注意ください。
《けがの原因になることがあります》

指定以外のコードを使わない
関連機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードをご使用ください。
《指定以外のコードの使用や、コードの延長は、発熱ならびに、やけどの原因になることがあります》
- 指定コードが不明の場合は、販売店にご相談ください。

お手入れの際は
お手入れの際は、必ず電源を切り電池を取り出し、ACアダプターはコンセントから抜いてください。
《ACアダプターをコンセントに接続したままでの作業は、感電の原因になることがあります》

ACアダプターをコンセントから抜け

3 年に1 度程度を目安に、機器内部の点検、清掃をお勧めします。販売店、または最寄りのケンウッドサービス窓口に費用を含めご相談ください。
《内部にほこりがたまったまま長期間使用すると、火災や故障の原因になることがあります》

電池の取扱い
電池は誤った使い方をすると、感電、破裂、発火の危険があります。
また、乾電池は液漏れにより機器を腐食させたり、手や衣類を汚す原因にもなります。
次のことを、必ず守ってください。

- 極性表示（プラス"+"とマイナス"-"の向き）に注意し、表示通りに入れてください。

- 指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。

- 電池は、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れないでください。

- 電池や電池ケースは、金属製のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアピン等と一緒に携帯、保管しないでください。

- 長期間使用しないときや、常時ACアダプターで使用する場合は、電池を取り出しておいてください。
- 液漏れが発生した場合は、電池ケースについた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。万一、漏れた液が身体に付着した場合は、水でよく洗い流してください。

ACアダプターは清潔に
ACアダプターのプラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、ACアダプターを抜いてから乾いた布で取り除いてください。
《ACアダプターにほこりがたまると、火災の原因になることがあります》

ACアダプターの抜き差しは
濡れた手でACアダプターを抜き差ししないでください。
《感電の原因になることがあります》

ぬれ手禁止

ACアダプターは、根元まで確実に差し込んでもゆるみがあるようなコンセントにはに接続しないでください。
《発熱して火災の原因になることがあります》
- 販売店または電気工事店にコンセントの交換をご依頼ください。

ACアダプターは、根元まで確実に差し込んでください。
《差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して火災の原因になることがあります》

コードを引っ張らないでください。
《コードの部分を引っ張ると、コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります》

定　格

本　　体

規格	形式	CD プレーヤー
	信号読み取り方式	非接触式信号読み取り（半導体レーザー）
特性	周波数特性（JEITA）	20 Hz ～ 20 kHz, ± 3 dB
	ヘッドホン出力（32 Ω , 1kHz）	3 mW ＋ 3 mW
	LINE OUT 出力レベル / インピーダンス	
	Bass Boost ON :	0.83 Vrms/ 47 k Ω
	Bass Boost OFF:	0.31 Vrms/ 47 k Ω
電源	外部直流電源（W08-0692-08）	DC 4.5V
	市販単四型アルカリ乾電池（2 本）	DC 3V
	充電池（NB-3A70 2 本）	DC 2.4V

電池使用時間（フル充電時）

DPC-X627、DPC-X527

	D.A.S.C. L	D.A.S.C. H
充電池（NB-3A70）	約 6 時間	約 10 時間
市販単四型アルカリ乾電池	約 8 時間	約 14 時間

DPC-X321（D.A.S.C. H のみ）

市販単四型アルカリ乾電池
約 12 時間

- 0.1mW ＋ 0.1mW 出力時（32 Ω負荷）。
- 周囲温度 20° C にて充電／連続使用したときの標準値です。
- 乾電池のメーカーや、種類使用環境、温度によって、使用時間は異なります。

外形寸法（幅×高さ×奥行） ………… 150 mm × 22.7 mm × 130 mm

質量（重量） ………… 176 g（正味）

充電スタンド（DPC-X627 のみ）

電源　外部直流電源（W08-0692-08） ………… DC 4.5V

実用最大出力 ………… 100 mW+100 mW/ 6 Ω

これらの定格およびデザインは、技術開発に伴い予告なく変更することがあります。

付属品

DPC-X627	充電スタンド×1、AC アダプター×1、ヘッドホン×1、リモコン×1、充電池（NB-3A70）×2
DPC-X527	AC アダプター×1、ヘッドホン×1、リモコン×1、充電池（NB-3A70）×2
DPC-X321	AC アダプター×1、ヘッドホン×1

別売品

ニッケル水素充電池 ………… NB-3A70

カーカセットアダプター ………… CAC-2

カーバッテリーアダプター ………… DC-C3A

KENWOOD

株式会社 ケンウッド

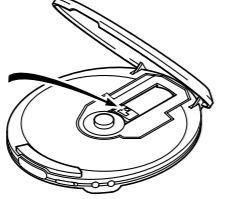
〒 192-8525　東京都八王子市石川町 2967-3

- 商品および商品の取り扱いに関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。
  カスタマーサポートセンター東京
  電話（03）3477-5335　FAX（03）3477-5334　〒153-0042　東京都目黒区青葉台 3-17-9
  カスタマーサポートセンター大阪
  電話（06）6394-8085　FAX（06）6394-8308　〒532-0034　大阪市淀川区野中北 2-1-22
- アフターサービスについては、お買い上げの販売店か、または、添付の「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービス窓口にご相談ください。

メンテナンス

簡単なお手入れ

レンズのお手入れ

レンズの汚れは、再生ができなくなるなど、故障の原因となります。市販のカメラ用レンズブロワーなどを使って、レンズをクリーニングしてください。機器を傷めることがありますので、レンズには手を触れないでください。また、市販のレンズクリーナー、ディスククリーナーなどは使用しないでください。

本体のお手入れ

本体の汚れは柔らかい布で、からぶきしてください。汚れがひどいときは、湿らせた布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは機器を傷めますので使用しないでください。

端子のお手入れ

ヘッドホンのプラグは柔らかい布でからぶきし、常にきれいに保つようにしてください。
汚れていると、雑音や誤動作の原因になります。

ディスク使用上のご注意

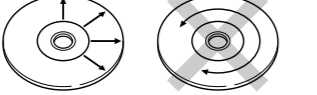
使用できるディスクについて

本機は、オーディオ CD、CD-R/CD-RW（CD-DA）、 COMPACT disc DIGITAL AUDIO マークのついたディスクを再生できます。それ以外のディスクは再生できません。8cm シングル盤はそのまま再生できます。市販のシングル CD アダプターは使用しないでください。

取り扱い

再生面に触れないように持ってください。
再生面はもちろん、レーベル面にも紙やテープなどを貼らないでください。

お手入れ

ディスクに指紋や汚れがついたときは、柔らかい布などで、放射状に軽く拭き取ってください。

保存

長い間使用しないときは、本機から取り出し、ケースに入れて保管してください。

結露について

暖房をつけた直後や、湿気（または湯気）の多い部屋などでは、本機のレンズに露がついて正しく働かないことがあります。このようなときは、約 1 時間放置してから再生してください。

使用後は リサイクルへ　**充電式電池**

不要になった電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

ポータブルCDプレーヤー

DPC-X321
DPC-X527
DPC-X627

取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございました。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。
本機は国内専用モデルですので、本機のACアダプターを外国で使用することはできません。

Precaution for use

This unit is designed for domestic use only, and it is very dangerous to use the attached AC adaptor abrord. Never use it out of Japan.

株式会社 ケンウッド

KENWOOD CORPORATION

この取扱説明書は3機種を共用しておりますので、一部フィーチャー（機能）の異なるものがあります。

電源について

本機の外部電源は、付属のACアダプター、または専用カーバッテリーアダプター以外は使用しないでください。

B60-5306-18 01 (J)　AP　0204

保証とアフターサービス（よくお読みください）

1．保証書について

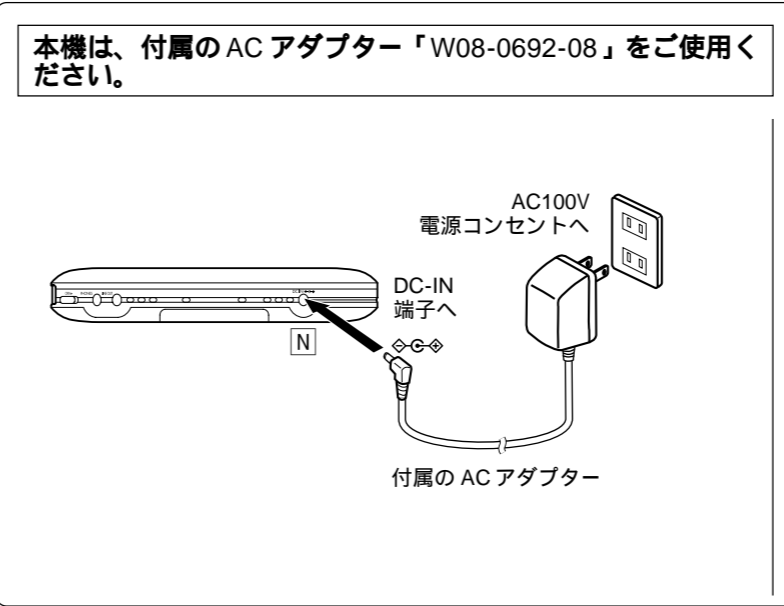
- この製品には保証書(別途)添付されております。
  保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証書期間－お買い上げに日より 1 年間です。
  電池や、一部の消耗部品の交換、ならびに落下、水没など、不適切なご使用による故障の場合は、保証期間内でも有料となります。詳しくは保証書をご覧ください。

2．修理に関するご相談ならびにご不明な点は

お買い上げの販売店または添付の「ケンウッドサービス網」に掲載されている、当社サービス窓口にお問い合わせください。

3．補修用性能部品の最低保有期間

ステレオの補修用性能部品の最低保証期間は、製造打ち切り後、8年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

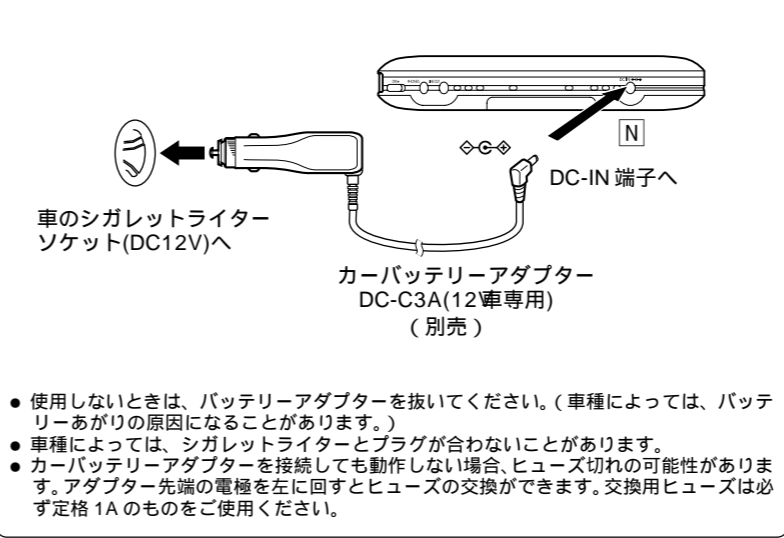
4．修理を依頼されるときは

「故障かな？と思ったら」に従って調べていただき、なお異常があるときは、製品の使用を中止し、必ず電池や電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または添付の「ケンウッドサービス網」に掲載されている、当社サービス窓口にお問い合わせください。この製品にの故障・誤動作・不具合などによって発生した次に揚げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

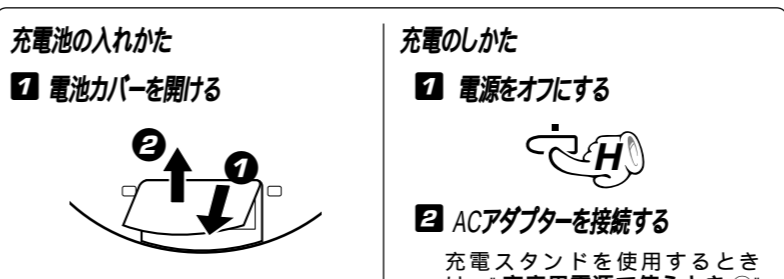
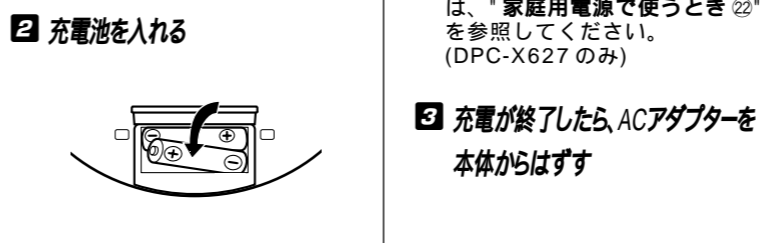
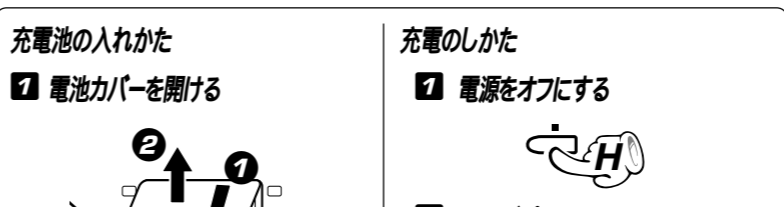
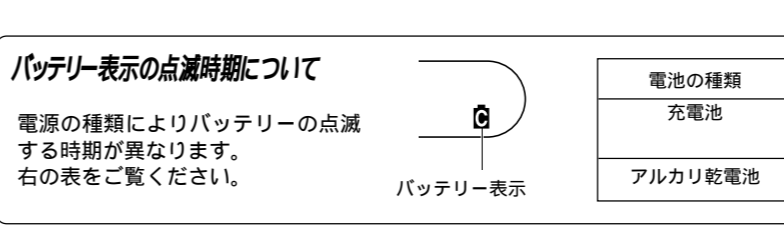
- お客様がまたは第三者がテープ・ディスクなどへ記録された内容の損害
- 録音・再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害

5．アフターサービスについて

- 保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービス窓口が修理させていただきます。
- 保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 出張修理、持込修理のどちらかが適用されるかは機種によって異なります。保証書の記載をご確認ください。
- 修理料金のしくみ（有料修理の場合、これらの費用が必要です。）
  ① 技術料：故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等の設備費や、一般管理費などが含まれています。
  ② 部品代：修理に使用した部品の代金です。その他、修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
  ③ 出張料：製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。
  ④ 送　料：郵便、宅配便などの料金です。保証期間内に無償修理などを行うにあたって、お客様に負担していただく場合があります。
  ※ 修理のために本機をお持ち込みになるときは、本体のほかリモコン、ヘッドホンな付属品も一緒のお持ちください。

6．本機に添付の保証書は、日本国内においてのみ有効です。

- This warranty is valid only in Japan.

電源について ㉑

本機は、電池、家庭用電源、カーバッテリーの3種類の電源に対応しています。

家庭用電源で使うとき ㉒

本機は、付属の AC アダプター「W08-0692-08」をご使用ください。

充電スタンドの準備 （DPC-X627 のみ）

❶ 付属のACアダプター を充電スタンドの **DC IN** 端子に接続する。
❷ 付属の AC アダプターを家庭用の壁コンセントにつなぐ。
❸ 電池カバーのある面を下にして、充電スタンドにのせる。充電スタンドのロックレバーを上げ、本体と充電スタンドを固定する。（固定をしないと操作できません）

- 充電端子、電池端子はクリーンな状態に保ってください。
- 充電スタンドは水平な場所でお使いください。
- AC アダプターを抜くときは、壁コンセントから先に抜いてください。
- 使用しない時は、壁コンセントから抜いてください。

カーバッテリーで使うとき ㉓

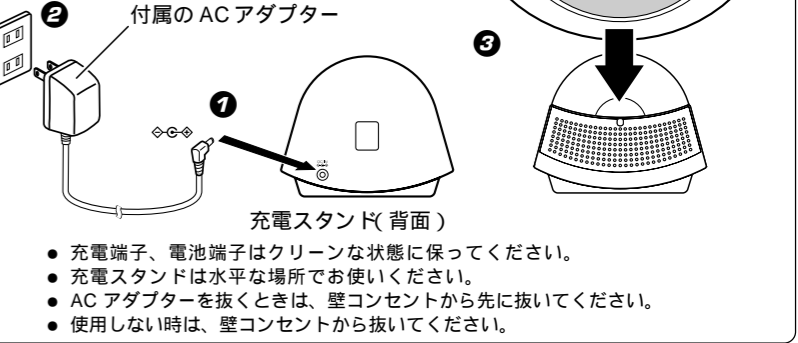
- 使用しないときは、バッテリーアダプターを抜いてください。（車種によっては、バッテリーあがりの原因になることがあります。）
- 車種によっては、シガレットライターとプラグが合わないことがあります。
- カーバッテリーアダプターを接続しても動作しない場合、ヒューズ切れの可能性があります。アダプター先端の電極を左に回すとヒューズの交換ができます。交換用ヒューズは必ず定格 1A のものをご使用ください。

アルカリ乾電池2本で使うとき ㉔

- ＋、－の極性に注意して入れてください。
- 市販の単四型アルカリ乾電池をご使用ください。マンガン電池では正常に動作しないことがあります。
- 電池の交換は一度に 2 本とも行ってください。

⚠ 警告　充電池との混用は、絶対におやめください。

充電池で使うとき ㉕

充電池は必ず付属品または別売の NB-3A70 をご使用ください。
ケンウッド専用のもの以外は絶対に使用しないでください。

充電池の入れかた

1 電池カバーを開ける

2 充電池を入れる

- ＋、－の極性に注意して入れてください。

充電のしかた

1 電源をオフにする

2 ACアダプターを接続する

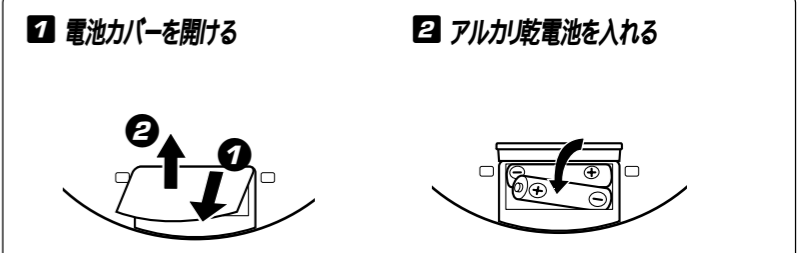
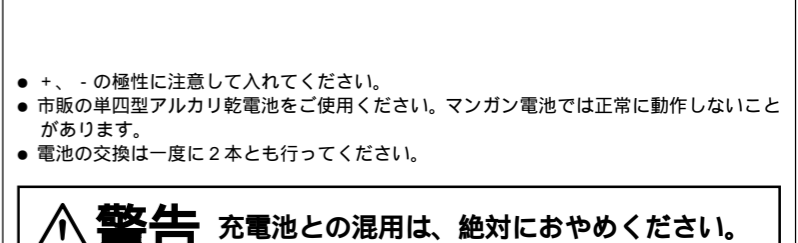
充電スタンドを使用するときは、"**家庭用電源で使うとき** ㉒" を参照してください。（DPC-X627 のみ）

3 充電が終了したら、ACアダプターを本体からはずす

メモ

- **再生中は充電できません。充電するときは電源をオフにしてください。**
- 充電池を初めてお使いになるときや、2 カ月以上使わなかったときは、使用時間が通常よりも短いことがあります。これは電池の特性によるもので、故障ではありません。完全に充電した後、本機で十分に使いきってください。この操作を数回繰り返すことによって充電池本来の性能が回復します。
- 充電するときは、本機のふたをしっかりと閉めてください。
- 充電は約 6 時間で完了します。それ以上の充電は避けてください。

- 充電池は、繰り返し充電して使えます。再生できる時間が短くなったら別売の充電池NB-3A70 をお求めください。

⚠ 警告　アルカリ乾電池との混用は、絶対におやめください。

バッテリー表示の点滅時期について

電源の種類によりバッテリーの点滅する時期が異なります。
右の表をご覧ください。

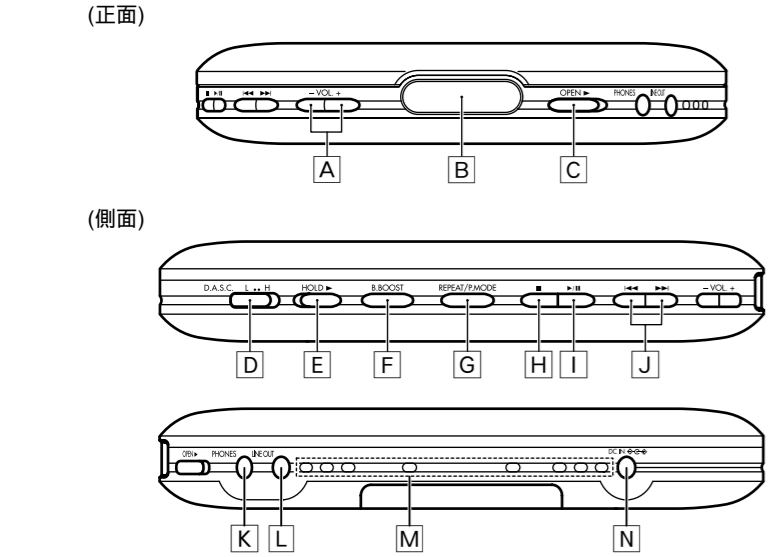
バッテリー表示

電池の種類	点滅する時期	処置
充電池	電池が消耗したとき	しばらくすると自動的に電源が切れます。改めて充電してください。
アルカリ乾電池	電池が約半分消耗したとき	点滅している間は再生ができます。

各部のなまえ

本体

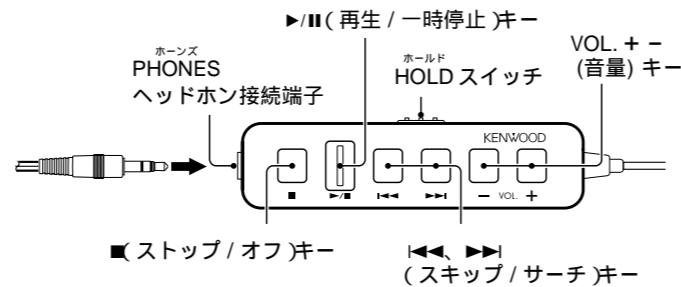
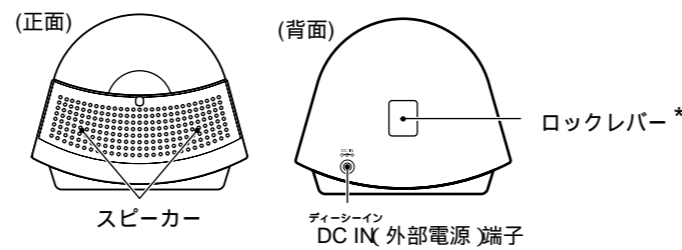
(正面)

(側面)

- A VOL.(ボリューム) +、－(音量)キー
- B 表示部
- C OPEN(オープン) キー
  (上ぶたを開けるときに操作します)
- D D.A.S.C.(ダスク)(音とびガード機能選択)スイッチ
  (DPC-X627/X527 のみ)
- E HOLD(ホールド)(ホールド機能選択)スイッチ
- F B.BOOST(バスブースト) (低音補正)キー
- G REPEAT/P.MODE(リピート/プログラムモード)
  (リピート/プログラムモード選択)キー
- H ■(ストップ/オフ)キー
- I ►/II (再生/一時停止)キー
- J I◄◄、►►I(スキップ/サーチ)キー
- K DPC-X627/X527 :
  PHONES(ホーンズ)
  (ヘッドホン/リモコン)接続端子
  DPC-X321 :
  PHONES(ホーンズ)(ヘッドホン)接続端子
- L LINE OUT(ライン アウト) (外部出力)端子
- M 充電/電池端子
- N DC IN(イン)(外部電源)端子

説明文中の のイラスト中にある文字は、キーの位置を示します。

表示部

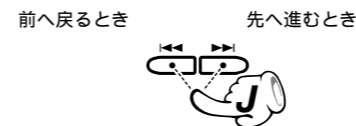
リモコン部 (DPC-X627/X527のみ)

本体と同じ名前のキーは、本体のキーと同じ働きをします。

充電スタンド部 (DPC-X627のみ)

* ロックレバーを上げると本体と充電スタンドを固定します。取り外すときは、ロックレバーを下げます。

聴きたい曲へ移動する

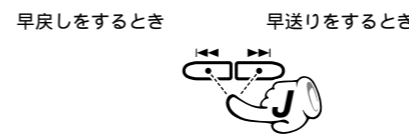
飛び越し選曲するには ⑤

I◄◄ キー、または ►►I キーを軽く押すと、飛び越し選曲ができます。

前へ戻るとき　先へ進むとき

- ►►Iキーを1回押すと、次の曲の頭から再生します。
- 押すごとに先の曲の頭に移動します。
- I◄◄キーを1回押すと、今再生している曲の頭から再生します。
- 押すごとに手前の曲の頭に移動します。

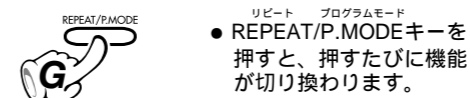
早送り/早戻しをするには ⑥

再生中に I◄◄ キー、または ►►I キーを押し続けると、早送り、または早戻しができます。

早戻しをするとき　早送りをするとき

- 再生中に ►►I キーを押し続けると早送りになります。
- 再生中に I◄◄ キーを押し続けると早戻しになります。
- 手を離したところから再生します。

繰り返し聴く/順不同に聴く⑦

1曲だけを繰り返し再生したり、ディスクの全曲を繰り返し再生することができます。(リピート再生機能)
また、ディスクの全曲を順不同に聴くことができます。(シャッフルプレイ)

- REPEAT/P.MODE(リピート/プログラムモード)キーを押すと、押すたびに機能が切り換わります。

① **一曲リピート再生**
再生中の曲、または選んだ曲を繰り返し再生します。 REPEAT ONE

② **全曲リピート再生**
ディスクの全曲を繰り返し再生します。 REPEAT ALL

③ **シャッフルプレイ**
ディスクの全曲から無作為に選んで再生します。全ての曲を1回ずつ再生します。 点滅 REPEAT SHUF

④ **リピートオフ**
通常の再生を行います。 OFF

- 約2秒間表示して、もとの表示に戻ります。

- 曲の終了まぎわで、キーを押しても切り換わらない場合は、再生中の曲が終わってから、再度REPEAT/P.MODE(リピート/プログラムモード)キーを押してください。
- 再生中にシャッフルプレイを選んだ場合、再生中の曲が終わってから、シャッフルプレイが始まります。
- 停止中にシャッフルプレイを選んだときは、►/II キーを押すことによりシャッフルプレイがスタートします。
- シャッフルプレイは最大99曲までの範囲で動作します。
- プログラム内容はリピート時にも有効です。

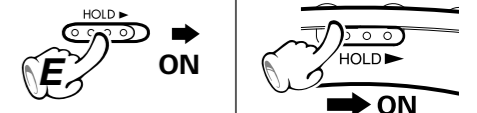
音質をかえて楽しむ ⑬

低音を強調して再生することができます。

押すたびに切り換わります。

- ❶ バスブースト解除　B.BOOST ON時点灯
  通常の音質で再生します。 B.B.
- ❷ バスブースト ON
  低音を強調します。

ホールド機能について ⑭

HOLD(ホールド)スイッチを ON(オン) にしておくと操作キーが押されても動作しなくなります。バッグに入れるときなど、誤ってキーを押されても誤動作しなくなります。

- 本体のHOLD(ホールド)スイッチをON(オン)にすると本体のキーが保護されます。
- リモコンのHOLD(ホールド)スイッチをHOLD(ホールド)側にするとリモコンのキーが保護されます。

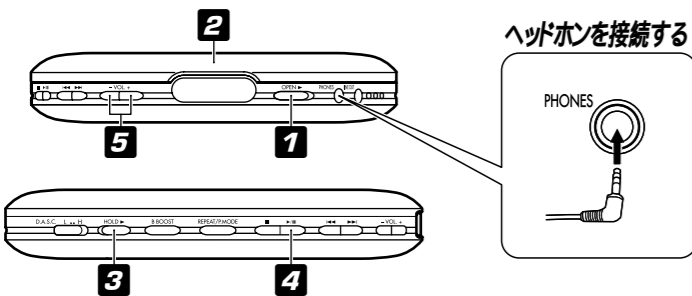
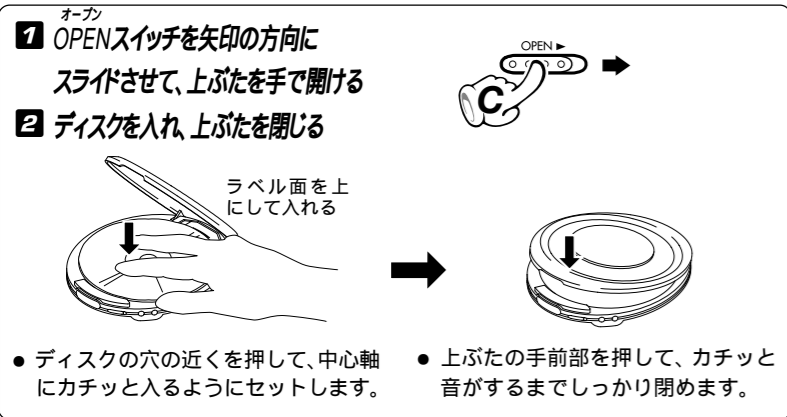
一曲目から順に聴く ①

"電源について ⑭" 参照

ヘッドホンを接続する

PHONES

❶ OPEN(オープン)スイッチを矢印の方向にスライドさせて、上ぶたを手で開ける

❷ ディスクを入れ、上ぶたを閉じる

- ディスクの穴の近くを押して、中心軸にカチッと入るようにセットします。
- 上ぶたの手前部を押して、カチッと音がするまでしっかり閉めます。

❸ HOLDスイッチの解除を確かめる

- ホールド機能を使用するときは、"**ホールド機能について ⑭**"を参照してください。
- 操作をするときは、HOLD(ホールド) スイッチを **OFF** にします。

持ち歩くときなどは、HOLD(ホールド)スイッチを ON(オン) にしておくと、誤ってキーを押されても誤動作しなくなります。

❹ 再生する

- 電源が入り、再生が始まります。

❺ 音量を調節する

音が小さくなる　音が大きくなる

- 本機は、はじめからBASS BOOSTがONとなっております。低音を強調しているときに音量を上げすぎると、曲によっては音がひずむことがあります。このときはBASS BOOSTをOFFにするか、音量を下げてください。

B.BOOST ON時点灯 B.B.

一時停止するには②

点滅 01 03:28

- 再生中に►/IIキーを押すと、一時停止になります。
- もう一度押すと再生状態に戻ります。

停止するには③

総曲数 12 53:54 総再生時間

- 総曲数と総再生時間が表示されます。

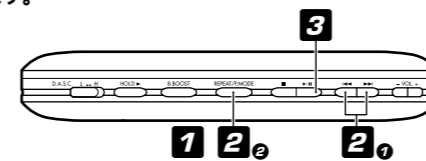
電源を切るには④

- 停止させてから、もう一度■キーを押します。

オートパワーオフ機能について

停止状態で2分以上操作キーを押さないと、電池の消耗を防ぐため、自動的に電源が切れます。

曲順を自由にプログラムする ⑧

好きな曲を好きな順にプログラムして、再生することができます。

❶ 停止中に REPEAT/P.MODE(リピート/プログラムモード) キーを1秒以上押す

- 再生中の時は■キーを押して停止状態にします。

点滅 00 P-01 PGM

❷ 聴きたい順に曲番を選ぶ

❶ 曲番を選ぶ

選択中は曲番が点滅します　03 P-01 プログラム番号

❷ プログラムに入れる

00 P-02 次のプログラム順位が表示されます。

- ❶と❷を繰り返して順に曲をプログラムに入れます。
- 24曲までプログラムできます。24曲までプログラムすると "**FULL**" の表示が出ます。

❸ 再生をする

プログラム内容を変更する ⑨

❶ 停止中に REPEAT/P.MODE(リピート/プログラムモード) キーを1秒以上押す

- 再生中の時は■キーを押して停止状態にします。

❷ 変更したいプログラム番号を表示する

- 繰り返し REPEAT/P. MODE(リピート/プログラムモード) キーを押して、変更したいプログラム番号を表示させます。

❸ 曲を変更する

❶ 曲番を選ぶ

❷ プログラムに入れる

続けてプログラムの変更をするときは、❷ ～ ❸ のステップを繰り返します。

プログラム内容を確かめる ⑩

❶ 停止中に REPEAT/P.MODE(リピート/プログラムモード) キーを1秒以上押す

- 再生中の時は■キーを押して停止状態にします。

❷ REPEAT/P.MODE(リピート/プログラムモード)キーを押す

- REPEAT/P.MODE(リピート/プログラムモード) キーを押すたびに、プログラムされた順に曲番を表示します。

プログラムを解除する ⑪

停止中に■ キーを押す

- プログラムを解除すると "**PGM**" 表示が消灯します。
- 上ぶたを開けても解除されます。

操作音(ビープ)の設定 ⑫

キー操作をしたときの操作音(ビープ)を消すことができます。再生中や停止中に操作します。

❶ B.BOOST(バスブースト) キーを2秒以上押す

❷ "bP on(オン)" が表示中に I◄◄ または ►►I キーを押す

外部の機器に接続して聴くには ⑮

コード類の接続は、接続する機器の電源を OFF にしてから行ってください。

カーオーディオで聴くには ⑯

- 音がでないときは、デッキの再生方向を切り換えてください。
  (デッキの再生面が B 面の時は音がでません。)
- デッキの種類によっては再生できない場合があります。

スピーカーで聴くには ⑰

(アンプ内蔵スピーカー)

外部ステレオにつなぐ ⑱

- CD 入力のあるステレオのアンプにつなぎます。
- 接続できないステレオもあります。

ご注意：

- 音量調節は、接続した機器の側で行ってください。
- LINE OUT(ライン アウト) の音量調節は、本体またはリモコンの VOL.(ボリューム) キーでも調節が可能です。レベルは 25 を推奨します。
- バスブースト機能をオフにしてください。(音質調整は、接続した機器の側で行ってください。)

充電スタンドのスピーカーを使う ⑲

DPC-X627 のみ

❶ 本体を電源 OFF 状態にする。
❷ 電池カバーのある面を下にして、充電スタンドにのせる。充電スタンドのロックレバーを上げ、本体と充電スタンドを固定する。(固定をしないと操作できません)

- 本体にリモコンを接続した場合、リモコンでも操作できます。
- 本体を充電スタンドにのせないとスピーカーからは音は出ません。
- スピーカーからの音声には操作音(ビープ)は出ません。またバスブースト機能は働きません。
- 本体を充電スタンドから一度とりはずしたあと、すぐに再びのせると、本体が誤作動する(再生をはじめる、再生をやめる)場合があります。一度とりはずしたあとは、3 秒以上待ってからのせてください。

充電スタンドを使用するときは、"**家庭用電源で使うとき** ㉒" を参照してください。(DPC-X627 のみ)

⚠注意

異常なディスクは使用しない

再生中、ディスクはプレーヤー内で高速回転しています。ひびや欠けのあるディスク、大きくそったディスク等は絶対に使用しないでください。プレーヤーの破損、故障の原因になります。
円形以外の形をしたディスクは、故障の原因になりますので、ご使用にならないでください。

レーザー光源をのぞかない

レーザー光源が目に当たると視力障害をおこすことがあります。

ステレオ音のエチケット

楽しい音楽も、時と場所によっては気になるものです。近くにいる人や、隣り近所への配慮を十分いたしましょう。特に密集した場所でご使用になる場合は、音量を控え目にするなどして、お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

音とびガード機能(D.A.S.C.)を使う ⑳

D.A.S.C.(Digital Anti Shock Circuit); デジタルアンチショックサーキット
D.A.S.C.機能を使うと、メモリーに約10秒(最大約12秒)分または約40秒(最大約48秒)分の信号を蓄えています。このため、外部からの衝撃で、光ピックアップからの信号が途切れても、音楽が途切れることなく再生することができます。
本機は従来の D.A.S.C.機能に回転方向の振動にも強い、"Wide CAPTURE(ワイド キャプチャー)" を採用していますので、より音飛びに強くなっています。

音とびガードのしくみ

- 震動の度合によっては、メモリーのデータを使い切ってしまい、一時的に音とびガードが効かなくなる場合があります。
- D.A.S.C. 機能が働くと、ディスクの回転がとまったり、回転したりします。

D.A.S.C.を設定するには (DPC-X627/X527のみ)

D.A.S.C. スイッチをスライドさせて、設定を切り換えます。

D.A.S.C. H ポジション：40 秒(最大約 48 秒)メモリデータが約 40 秒(最大約 48 秒)間保持されます。

D.A.S.C. L ポジション：10 秒(最大約 12 秒)メモリデータが約 10 秒(最大約 12 秒)間保持されます。データ圧縮を行っていません。高音質が維持されます。

DPC-X321 では、常に D.A.S.C. 機能(D.A.S.C. H)が働きます。

- D.A.S.C. 機能の切り換え時には、再生音が途切れます。

故障かな?と思ったら

故障と考えられる症状でも、ほかに原因があることがあります。表を参考に、もう一度確かめてみましょう。(表のような原因でサービスをご依頼になりますと、有料となる場合があります。)

症　状	原　因	処　置
操作キーを押しても動作しない、または電源が入らない。	● 本体、またはリモコンの HOLD スイッチが ON または HOLD にセットされている。 ● 電池切れ。 ● ディスクが裏返しになっている。 ● 結露している。 ● AC アダプターまたはカーバッテリーアダプターがはずれている。	● ホールドを解除する。 ● アルカリ乾電池を2本とも交換、または充電式電池を充電する。 ● ラベル面を上にしてディスクを入れる。 ● 約 1 時間待ってから使用する。 ● 正しく接続する。
ヘッドホンから音が出ない。	● ヘッドホンの接続が不完全。 ● ヘッドホンが LINE OUT 端子に接続されている。 ● 本体、またはリモコンでボリュームが絞られている。	● PHONES 端子にしっかり接続する。 ● PHONES 端子に接続する。 ● 本体、またはリモコンでボリュームを調節する。
充電スタンドから音が出ない。(DPC-X627 のみ)	● 充電スタンドにしっかり固定されていない。 ● 本体、またはリモコンでボリュームが絞られている。	● しっかり固定する。 ● 本体、またはリモコンでボリュームを調節する。
音が飛ぶ、または音が途切れる。	● 震動が激しすぎて、D.A.S.C. の能力を超えている。 ● ディスクが汚れている。 ● レンズが汚れている。 ● ヘッドホンプラグが汚れている。 ● 電池が消耗している。	● 震動の少ない場所に置いてください。 ● クリーニングしてください。 ● 市販のカメラ用レンズブロワーなどを使って、レンズをクリーニングしてください。 ● クリーニングしてください。 ● 交換または充電してください。
雑音が入る。	● ヘッドホンプラグが汚れている。 ● 電池が消耗している。 ● ヘッドホンの接続が不完全。 ● テレビや携帯電話など、強い磁気や電波が発生するものの近くにある。	● クリーニングしてください。 ● 交換または充電してください。 ● PHONES 端子にしっかり接続する。 ● テレビや携帯電話から離す。
充電できない。	● 市販の充電式電池を使っている。 ● 電源が ON になっている。 ● 充電スタンドにしっかり固定されていない。(DPC-X627 のみ)	● 専用の充電式電池をご使用ください。(NB-3A70) ● 電源を OFF にする。 ● しっかり固定する。

ご注意：

1. 本システムはマイコンを使用していますので、外部からの雑音や妨害ノイズにより、正常に動作しないことがあります。そのような場合、電源コードおよび電池を一度抜いてから、あらためてご使用ください。
2. ヘッドホンプラグを抜き差しすると誤動作することがありますが、故障ではありません。

Operating instructions

Please refer to the illustrations in the Japanese instruction when operating this unit. The numbers which appear at the end of each title are corresponded on each language.

Playback from the first track ①

Connect hedphones

- Accepts the supplied headphones, or other optional headphones with a mini plug.

1 *Open the top cover.*

2 *Insert a disc and close the top cover.*

- Secure the disc by pushing a position near the center hole until it clicks.
- Press down on the central front portion of the lid until it clicks.

3 *Make sure the HOLD switch has been released.*

- For the Hold function, read "**Hold function** ⑭".
- Set the **HOLD** switch to OFF.

4 *Start playback.*

- The power comes ON and playback begins.

5 *Adjust the volume.*

To increase volume. ⟷To decrease volume.

To pause playback temporarily ②

- When the ►/❚❚ key is pressed during playback, it pauses temporarily. Pressing the key again resumes playback.

To stop playback ③

- The total number of tracks and the total playing time of them will be displayed.

To turn power OFF ④

- After stopping playback, press the ■ key again.

Auto power-OFF function

- If no operation key has been pressed for 2 minutes while the unit is in the stop mode, the power is turned OFF automatically to prevent battery power consumption.

Skipping to or searching a desired track

Selection by track skip ⑤

- The same number of tracks as the times the key is pressed can be skipped.
- When the ❙◄◄ key is pressed once during playback, the played position returns to the beginning of the current track being played.

Fast forward, fast reverse ⑥

- Hold the ❙◄◄ key or the ►►❙ key pressed during playback.
- Playback resumes from the position where the key is released.

Repeat playback/Shuffle playback ⑦

Pressing the REPEAT/P.MODE key in the play or stop mode allows you to enjoy various playback features.

Press the REPEAT/P.MODE key.

- Each press switches the repeat modes as follows.
  ① One-track repeat
  The track being played or selected track will be played repeatedly.
  ② All-track repeat
  All tracks on the disc will be played repeatedly.
  ③ Shuffle play
  All tracks on the disc will be played in a random order.
  ④ Cancelled position
  Returns to the normal play mode.

- If a key is pressed just before the end of a track and the track does not change, press the **REPEAT/P.MODE** key again when the track being played back is over.
- If Shuffle Play is selected while playback is in progress, Shuffle Play operation will commence when the track being played back is over.
- If Shuffle Play is selected during stop, shuffle play will start when the PLAY (►/❚❚) key is pressed.
- Up to 99 tracks can be played back in Shuffle Play operation.
- The program of tracks is also valid in repeat playback.

Programming tracks in desired order ⑧

Desired tracks can be played in the desired order.

1 *Press the REPEAT/P.MODE key for at least 1 second during Stop status.*

2 *Select the desired track numbers in the order you want to play them.*
❶Select a track ...
❷And enter it.

Repeat steps ❶ and ❷ and enter the Track Nos. into the program in order.

- When 24 tracks have been programmed, "**FULL**" will be displayed.

3 *Start playback.*

To change a programmed content ⑨

1 *Press the REPEAT/P.MODE key for at least 1 second during Stop status.*

2 *Call the programmed order to be changed.*

- Press the **REPEAT/P.MODE** key repeatedly until the programmed order you want to change is displayed.

3 *Select track number you want to change.*
❶Select a track ...
❷And enter it.

To check the programmed contents ⑩

1 *Press the REPEAT/P.MODE key for at least 1 second during Stop status.*

2 *Press the REPEAT/P.MODE key.*

- Each press of the key displays the next track number in the programmed order.

To clear the program ⑪

Press the ■ key during Stop status.

- The "**PGM**" indicator is turned off when the program is cleared.
- Program mode can be canceled even if the top cover is open.

Control tone (beep) setting ⑫

The control tone generated when a key is pressed can be muted as follows. This operation should be performed in play or stop mode.

1 *Press and hold the B.BOOST key for more than 2 seconds.*

2 *While "bP on" is displayed, press the ❙◄◄ or ►►❙ key.*

Compensation of low frequencies ⑬

The low frequencies sound, which is felt in headphone, can be boosted.

- Each press of the key switches the mode as follows
  ① **Bass Boost OFF**
  Normal tone reproduction.
  ② **Bass Boost ON**
  Low frequencies are boosted.

Hold function ⑭

The operation keys of the main unit are deactivated.
This position prevents undesired operation when the unit is put in a bag, etc.

- When the **HOLD** switch on the unit is switched ON, the unit's keys are protected.
- When the **HOLD** switch on the remote control is switched to HOLD, the remote control keys are protected.

Notes for remote control

(DPC-X627/X527 only)

- Always ensure that the headphone plug is fully inserted before turning the power ON.

Connections ⑮

Ensure that the power of the all of the components are off before connecting the cords.

Listening through car audio ⑯

- If sound is not produced, change the tape playing direction of the car stereo.
  (Sound is not produced if the car stereo is set to play tape side B.)
- Audio reproduction may be impossible with some car stereo.

Listening through speakers ⑰

Speakers with built-in amplifier

Listening through an amplifier with CD input jack ⑱

- Connect the cable to the amplifier's CD input jacks.
- This connection may be impossible with some amplifiers.

Listening through the speakers on the recharger stand ⑲

(DPC-X627 only)

❶ **Turn the main unit OFF.**
❷ **Place the main unit on the recharger stand so that the panel with the battery compartment cover faces downward. Move up the lock lever of the recharger stand to clamp it and the main unit. (The listening operation is not available if they are not clamped.)**

- When the remote is connected to the main unit, the listening operation can be controlled from the remote.
- The speakers will not output audio unless the main unit is clamped on the recharger stand.
- The control tone (beep) is not mixed in the audio from these speakers. The Bass Boost function cannot be used with the audio from these speakers.
- If the main unit is placed on the recharger stand immediately after the main unit is removed from it, the main unit may malfunction (beginning or ending playback unintentionally). After the main unit is removed from the recharger stand, wait for at least 3 seconds before placing the main unit again.

Note:

- Before using the recharger stand, be sure to read "**Using the AC adaptor** ㉒".(DPC-X627 only)

Sound skip guard function (D.A.S.C.) ⑳

When the D.A.S.C. function is operating, about a 10-second [Max. 12 seconds (Apporox.)] or 40-second [Max. 48 seconds (Apporox.)] portion of signals is always stored in memory. Consequently, when the unit receives an impact, playback will continue without interruption even if the signal from the light pickup is interrupted.

- Depending on the extent of the impact, the data in the memory may be used up, so the playback skip protection may momentarily be ineffective.
- When the D.A.S.C. function is activated, the disc may stop or start to rotate.

Setting the D.A.S.C. (DPC-X627/X527 only)

- Slide the **D.A.S.C.** switch to select the desired setting.
  ① **D.A.S.C. H position: 40 sec**
  [Max. 48 seconds (Apporox.)]
  ② **D.A.S.C. L position : 10 sec**
  [Max. 12 seconds (Apporox.)]

The D.A.S.C. function (D.A.S.C. H) is permanently activated with the DPC-X321.

- When the player is used in a place free of vibration, it is recommended to release the D.A.S.C. to extend the play time by reducing the battery power.
- The reproduced sound is interrupted during switching.

Power sources ㉑

This unit can be powered with three kinds of supplies including the batteries, household power line and car battery.

Using the AC adaptor ㉒

Using the AC adaptor.
Connect to AC power outlet.

- Use the enclosed AC adaptor (W08-0692-08) for this product.

Preparation of the recharger stand
(DPC-X627 only)

❶ **Connect the AC adaptor to the DC IN jack of the recharger stand.**
❷ **Connect the AC adaptor to the household wall outlet.**
❸ **Place the main unit on the recharger stand so that the panel with the battery compartment cover faces downward. Move up the lock lever of the recharger stand to clamp it and the main unit. (The listening operation is not available if they are not clamped.)**

- Keep the recharging terminals and battery terminals always clean.
- Install the recharger stand on a level surface.
- When disconnecting the AC adaptor connection, always begin with unplugging the plug from the wall outlet.
- Disconnect the AC adapter from the wall outlet when the recharger stand is not used.

Using the car battery adaptor ㉓

Optional car battery adaptor DC-C3A.

Notes:

- When the unit is not used, unplug the car battery adapter. (Otherwise, the car battery may run out, with some car models.)
- The plug may not match the cigar lighter socket of some car models.
- If the unit cannot be operated with the car battery adapter connected, suspect the possibility of a blown fuse. The fuse can be replaced by turning the electrode on the tip of the adapter plug. When replacing the fuse, be sure to use a fuse with a rating of 1 A.

When operating the unit with 2 alkaline batteries ㉔

1 *Open the battery cover.*

2 *Insert 2 alkaline batteries and close the cover.*

- Make sure the positive (+) and negative (-) poles are properly aligned.
- Use commercially available AAA (R03) batteries. The unit may not operate normally if manganese batteries are used.
- Replace both batteries at the same time.

⚠ **Never use a rechargeable battery and non-rechargeable battery together.**

Rechargeable battery operation ㉕

Always use the specially provided rechargeable battery or a separately purchased NB-3A70. Never use a battery other than a battery authorized by Kenwood.

Loading the batteries

1 *Open the battery cover.*

2 *Insert 2 rechargeable batteries and close the cover.*

- Make sure the positive (+) and negative (-) poles are properly aligned.

Charging the rechargeable batteries

1 *Switch the power OFF.*

2 *Plug in the AC adaptor.*

Before using the recharger stand, be sure to read "**Using the AC adaptor** ㉒".(DPC-X627 only)

3 *Removing the AC adapter.*

After the batteries have been charged, remove the AC adapter.

Notes:

- **Recharging is not possible during playback. Be sure to switch the power OFF before starting recharging.**
- When using a rechargeable battery which is new or which has not been used for more than 2 months, the operating period may be shorter than nomal. This is due to the properties of the battery and not a malfunction.
- Be sure to close the top cover of the unit before proceeding to recharging.
- Recharging completes in about 6 hours. Do not attempt to recharge the batteries after this period.
- After recharging, use the battery on the unit unitl it is exhausted. The original performance of the battery perfomance can be recovered by repeating this cycle a few times.
- Rechargeable batteries can be recharged . When the playable time per recharge reduces, please newly purchase the optional (NB-3A70) rechargeable batteries.

Never use an alkaline battery and non-alkaline battery together.